

製品名: ゲルタチオン合成酵素ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84394**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.61mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100
分子量	52 kDa

抗原情報

遺伝子名	Glutathione Synthetase
別名	Glutathione synthase; Glutathione synthetase; GSH S; GSH synthetase; GSH-S; GSHS; GSS; HEL-S-64p; HEL-S-88n;;GSS
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P48637
免疫原	ヒト GSS 由来の合成ペプチド

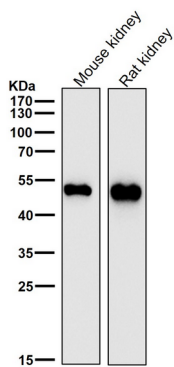
背景

ATP 依存的に、 γ -グルタミルシステインとグリシンからグルタチオンの生成を触媒します。グルタチオン (γ -グルタミルシステイニルグリシン、GSH) は、生きている好気性細胞で最も豊富な細胞内チオールであり、細胞の酸化ダメージからの保護、アミノ酸の輸送、外来化合物の解毒、還元状態でのタンパク質のスルフィドリル基の維持など、多数のプロセスに必要であり、多数の酵素の補因子として機能します。

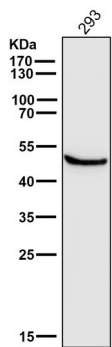
研究分野

-

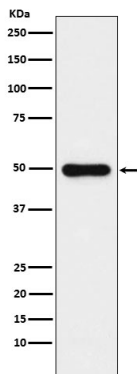
画像データ



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



HeLa 細胞溶解物中のグルタチオン合成酵素発現のウェスタンブロット分析。